

ほけんだより 1月



あけましておめでとうございます。オミクロン株は比較的軽症の方が多いとの事ですが市中感染も増えており引き続き感染予防が必要です。今年こそ終息するといいですね。

空気の乾燥もさらにひどくなり気温もさがってインフルエンザの流行も心配です。胃腸炎も一般的に流行していますので帰宅後のうがい・手洗いをしっかり行いましょう。またお正月で乱れた生活リズムも早めに整えましょう。

看護師 松坂

かぜからくる 急性中耳炎に注意

かぜをひいた後、気をつけたいのが「急性中耳炎」。鼻水が耳管（鼻と耳をつなぐ管）を通過して耳に流れ込み、炎症を起こします。子どもは耳管が短くて太いため、急性中耳炎になりやすいのです。

高熱

症状

一時的な難聴、閉そく感

激しい耳の痛み



予防

- 鼻水はこまめにとる
- はなは強くかまない。片方ずつ、やさしくかむ



繰り返しやすい、しんしつせい滲出性中耳炎に移行しやすいので、きちんと治すことが大切



副鼻腔炎（蓄膿症）って？

顔の骨の中にある空洞（副鼻腔）に炎症が起こった状態を副鼻腔炎といい、慢性化してうみがたまった状態が続くこともあります。かぜが原因で起きることが多く、ねばねばした黄色っぽい鼻水が出たり、鼻がつまったりします。また、顔や頭が重く感じ注意力が散漫になったり、発熱することもあります。繰り返すと慢性化するので、きちんと治療することが大切です

予防接種はすすんでいますか？

1才と5才の麻疹風疹や4種混合の追加、日本脳炎などのうち忘れはありませんか？母子手帳を確認してみましよう。



保健行事

1/27 乳児健診
毎月 身体測定(身長・体重)

感染症状況 (12/6~1/5)

胃腸炎 2名
気管支炎 1名